

300万人が参加する全国最大のスポーツイベント

“チャレンジデーでまちづくり” をしませんか

住民
総参加で
地域を
元気に



チャレンジデーとは?

日常的なスポーツの習慣化や住民の健康増進、地域の活性化への
きっかけづくりを目的とした住民総参加型のスポーツイベントです。

メリット ①

健康づくりに対する
意識の向上に!

メリット ②

運動・スポーツの習
慣化のきっかけに!

メリット ③

スポーツを通じた
地域の交流促進に!

メリット ④

自治体間交流の
きっかけに!

2020年5月27日(水)に開催予定の 「チャレンジデー2020」の実施自治体を募集します!

(申込締切:2020年1月下旬予定)

毎年5月の最終水曜日に開催され、午前0時から午後9時までの間に、
15分以上継続して運動・スポーツを行った住民の数(参加率%)を競う
チャレンジデーを通じて、スポーツで元気なまちづくりをしてみませんか?
お気軽に資料請求・お問い合わせください!

サポート

実施の際には、笹川スポーツ財団より、以下のサポートさせていただきます(予定)。

サポート 1

チャレンジデーの
実施に必要な経費
の一部を助成



サポート 2

周知・PRグッズ(ポ
スター、Tシャツ、横
断幕等)の提供



サポート 3

チャレンジデーに関する
各種情報の提供



サポート 4

ワールドチャレンジデー*
の参加サポート



※海外の自治体・地域と対戦します。「国際スポーツ・フォー・オール協議会(TAFISA)」主催

〈チャレンジデー2019の後援団体〉

【後援】総務省、外務省、厚生労働省、経済産業省、観光庁、スポーツ庁、独立行政法人日本スポーツ振興センター、全国市長会、全国町村会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、公益財団法人日本パラリンピック委員会、公益財団法人日本レクリエーション協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、健康日本21推進全国連絡協議会、公益社団法人全国スポーツ推進委員連合、公益社団法人日本青年会議所、公益財団法人スポーツ安全協会、一般社団法人アスリートネットワーク、特定非営利活動法人日本オリンピック協会、一般社団法人日本パラリンピアーズ協会、プロスポーツ昭和50年会、一般社団法人日本女子サッカーリーグ、一般社団法人世界ゆるスポーツ協会、公益財団法人日本ゲートボール連合、公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団、公益財団法人マリンスポーツ財団、特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会、公益財団法人ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会(2020予定)

【特別協賛】公益財団法人日本財団 【協力】ミズノ株式会社 【主催】公益財団法人笹川スポーツ財団

お問い合わせ

笹川スポーツ財団 地域連携チーム
TEL:03-6229-5300 Email:cday@ssf.or.jp
〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル3階



チャレンジデー
の詳細や資料
請求はこちら!